家計消費統計の一体的公表に向けて

平成30年1月分から家計調査結果、その他関連する家計消費統計と同時・一体的に公表を予定

メリット・効果等

◆**単身世帯の消費を含め、**世帯全体の消費動向と経済全体の消費変動を包括的に捉える**消費動向指数** (CTI)を新たに作成し、家計調査結果その他関連する家計消費統計と同時・一体的に公表するこ とで、消費動向の総合的な分析が可能となる。

ユーザーへの周知等

- ◆説明会の開催
 - 平成30年1月からの見直し内容について**記者説明**及び**エコノミスト向け説明会(計2回)を開催**
- ◆統計局ホームページへ掲載
 - 公表日の変更、調査票の変更及び集計事項の見直しに伴う結果表の変更について周知

今後の取組・方針等

- ◆家計調査の更なる見直し ICTを積極的に活用し、家計の個計化への対応、 家計簿自動入力化に向けた研究・開発を推進
- ◆ビッグデータの活用 消費動向指数研究協議会においてビッグデータ の活用に向けた研究を産学官連携で実施



